

令和2年度鳥取県図書館協会定期総会議事録(概要)

【日時】 令和2年7月30日(木) 午後1時から2時30分まで

【場所】 鳥取県立図書館 大研修室 【出席】 31名 【議長】 山田会長

1 開会

2 あいさつ

【山田会長】

新型コロナウイルスの感染拡大もあり、鳥取県図書館大会も中止とさせていただいた。このような状況だからと言ってすべてを中止するのではなく、何らかのかたちで図書館振興や本のある暮らしを推進していければと考えている。会員の皆様にもお知恵をいただきながら、活動の歩みを止めることなく前進していきたい。

3 報告事項

(1) 令和2年度人事異動等に伴う役員の退任・就任について

【事務局】－資料に沿って説明－

○副会長：小林千春(前伯耆町立図書館長) → <審議事項(1)のとおり>

○理事： 田村晴夫 → 長本次郎 (鳥取市立中央図書館長)

船越延子 → 西尾秀道 (大山町立図書館長)

(なし) → 角田有希子(南部町立図書館長)

○監事： 馬野真由美 → 新 寛 (町立みささ図書館長)

村山洋子 → 福山薫 (若桜町立わかさ生涯学習情報館)

[新任役員あいさつ] 理事/長本理事、監事/新監事、福山監事

(2) 令和元年度の鳥取県図書館協会が関わった事業一覧について

【事務局】－資料に沿って説明－

(3) 臨時総会の結果報告について

【事務局】－資料に沿って説明－

鳥取県図書館大会(7月28日開催)の中止、鳥取県図書館協会会則の改正が承認された。

4 審議事項

(1) 議案第1号：令和2年度人事異動等に伴う副会長の選出について → (承認)

【事務局】－議案書に沿って説明。会場より立候補がなかったため、事務局案を提示－

(副会長) 角田有希子 南部町立図書館長

(2) 議案第2号：令和元年度事業報告案及び決算案について－監査報告－ → (承認)

【事務局】－議案書に沿って説明－

<監査報告>

【監事】

6月3日に会計監査をした。福山監事とともに出納帳簿、証拠書類等を厳正に精査したところ、適正かつ確実に執行されていることを確認したので、ここで報告させていただく。

(3) 議案第3号：令和2年度事業計画案及び予算案について ➡ (承認)

【事務局】－議案書に沿って説明－

〔質疑応答等〕

－ 1 理事会－

(意見なし)

－ 2 総会－

(意見なし)

－ 3 第26回鳥取県図書館大会－

(意見なし)

－ 4 県内図書館視察－

(意見なし)

－ 5 県外研修会参加費等助成事業－

・県外研修会参加費等助成事業について

今年度は鳥取県図書館大会が中止となったため、県外研修会の参加費等の助成について予算を増額し提案した。予定されている研修会等についても今後中止またはオンライン開催となる可能性もある。その場合は鳥取県図書館協会会則第11条（会長専決）により会長と相談し助成対象を決定していきたいと事務局より説明。

【理事】 県外研修会参加等助成事業について、助成対象の研修会や大会が中止またはリモート開催となることも考えられる。現に全国図書館大会はリモート開催となった。（示されている案の中には）大阪を会場としたものがあるが現実問題として参加は難しいのではないかと。このように考えた時に（助成対象が）もっと減じる可能性がある。昨年度までは旅費や宿泊が伴うものについて助成をしていたが、今年度は特例措置として参加費を助成対象としてはどうか。皆様の御意向を伺ってみてはどうか。

→ 出席者より、参加費の助成については賛同する声が多くあがった。

【監事】 研修費の助成については賛成。参加確認のために研修報告をしていただいていたが、今年度は特例ということだが、（参加の）確認（方法）も併せながら検討していただきたい。

【事務局】 皆様からいただいた会費を使うことになる。参加してどう役に立ったか報告書的なものは作っていただきたいと思うが、皆様の御意見を伺いたい。

【副会長】（報告書は）必要だと思う。今まではA4を1枚くらい書いていたが、今年度は少し量を少なくし多くの方に参加していただく方がよいのでは。

【議長】 助成予定総額を残すのではなく有効に活用する。今年度は参加費を助成対象とすること、助成の割合（全額か一部か）など事務局と詰めて事業を進めていきたい。

・理事会のリモート開催について

【理事】 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い対面による会議が開催できないことも考えられる。会長専決という方法はあると思うが重要な変更がある場合には理事会をリモート開催してはどうか。

【事務局】 会議でも導入していかなくてはいけないと思っている。何でもリモートでとはいかないと思うが開催することはできるのでは。

【監事他】 市町村立図書館によってインターネットの環境は異なる。会議でパソコンを占有することは業務に支障が出る可能性も考えられる。

【議長】 各館で環境が異なり難しい面もあると思われるが、会議でも導入していこうと考えている。開催については相談しながら決定していきたい。

－ 6 協会ニュースの発行－

（意見なし）

－ 7 第4回「本、書店、図書館にまつわるエピソード大賞」－

（意見なし）

－ 8 鳥取県図書館協会設立30周年記念誌－

（意見なし）

〔一般会計収支予算書（案）〕

（意見なし）

（4）議案第4号：令和3年度以降の鳥取県図書館大会等の担当地区の変更について⇒（承認）

【事務局】－議案書に沿って説明－

令和3年度鳥取県図書館大会は中部地区で開催することに決定した。

（5）その他

（意見なし）

5 その他

【事務局】以上で令和2度鳥取県図書館協会定期総会を終了する。

－閉 会－